

「カルチ県 2 橋梁建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「カルチ県 2 橋梁建設計画」のための、当館とカルチ県による贈与契約署名式が行なわれました。

供与額: 9,641,412円

贈与契約締結日: 2015年1月26日

計画実施前

①カルチ県ミラ市ハシント・ヒホン・イ・カマニョ自治区サン・ハシント・デ・チナンビ地区に位置するチナンビ川には木造歩道橋がありましたが、老朽化が激しかったため、2年前にカルチ県と地区住民によって新しく鉄パイプの上に板を敷いた歩道橋が設置されました。しかし、同歩道橋は歩行者のみが通行可能で、車両や家畜は川下 100 m地点の浅瀬を直接渡っています。また、手すりの無い歩道橋は毎日当サイトを利用する生徒や農家にとって危険な状態です。
②同県モントウファル市ビアルタル自治区エル・ロサル地区を流れるラ・エルミタ川には、直径 1 mの波形金属製カルバートを埋め込んだだけの簡易なものが設置されています。同川は、乾季には 20 cm程度の水位があるが、雨季には 1.5 mまで上昇し、カルバートから水が抜けきれず道まで溢れてしまう状況にあります。2 橋梁は各地区住民にとって農産物・乳製品の市場への出荷、登下校及び生活必需品の買い出しのための重要な交通路であるため、橋梁なしには地域住民の生活は成り立ちません。



本計画は、前述の2地区において2橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。

署名式

